



令和元年12月24日(火)例会(第2773回)報告(晴) No.2601

出席率 ……29/38 76.32% 第2771回補正出席率 …… 32/38 84.21%

欠席者 門永、喜多村、小板、浜田(一)、浜田(貴)、福嶋、堀田、三輪、村山

出席免除 足立、増谷、渡辺(昇)

◆**会長時間** 松本勝志 会長

皆さんは月にサンタクロースがいたという話をご存知ですか?約50年前のクリスマスの日にアポロ8号の船員が「月の裏にはサンタクロースがいた。みんなに伝えてくれ」と発信したのです。地球への帰還を決めたエンジン噴射の成功を表現した気の利いたジョークだったようですが、この成功はアポロ8号の宇宙飛行士たちにとって最高のクリスマスプレゼントだったに違いありません。皆さんの所にもサンタクロースがきますように。

◆**幹事報告** 市場和志 幹事

◎古瀬G事務所より「年末年始休暇の案内」「地区関係費後期分納入のお願い」 ◎倉吉東RCより「電話番号・FAX番号変更連絡」 ◎「ハイライトよねやま第237号」 ◎バギオ基金より「2018年事業報告書とご寄付のお願い」 ◎広報誌「ハンガーゼロ・ニュース12月号」「美保基地だいせん第655号」「はまっ子第29号」が届く ◎本日例会終了後、臨時理事会開催

◆**12月臨時理事会報告** 市場和志 幹事

【議題】①入会金の改定(案) [審議]→承認 ②臨時総会の開催日程[審議]→1月7日開催を承認

◆**例会変更**(受付=ビジター受付、定刻・ANAクラウン米子)

☆米子東RC 12/25(水) 休会(定款) ビジター受付無
☆米子中央RC 12/26(木) 夜間例会 ビジター受付あり
☆米子RC 12/27(金) 休会(定款) ビジター受付無
☆米子南RC 12/30(月) 休会(定款) ビジター受付無

12月創立記念日祝い

2日 田口孝志 26日 永田篤哉
6日 瀬戸良三 26日 鷺澤美紀 各会員



田口会員



瀬戸会員



永田会員



鷺澤会員

◆**1月行事予定(職業奉仕月間)**

1/7(火) 例会「年男卓話」子年①・臨時総会/定例理事会
14(火) 例会「年男卓話」子年②
21(火) 休会(定款7条)

◆**委員会報告**

◎R財団委員会…中田耕治 委員長

— **スマイルBOX** —

◎創立祝 瀬戸、田口、永田、鷺澤 ◎鎌倉所長様をお迎えして 木村、庄司、田中 ◎鎌倉所長様のお話、楽しみです。 赫 ◎忘年家族会お疲れ様でした。ありがとうございます。松本(勝) ◎家族会、ありがとうございます! 定秀 ◎財団オークション、協力ありがとうございました。中田 ◎ビンゴ、中当たり。小林 ◎ビンゴ大当たり! 酒井(英) ◎オークション、ビンゴ大当たり!! Merry Christmas! 内田 ◎メリークリスマス! 友森 ◎酔いお年を! 岡空

先週の忘年家族会「財団オークション」皆様のご協力に感謝申し上げます。お陰様でポリオ寄付は目標達成の目途が立ちました。ありがとうございました。

◎**親睦委員会…定秀陽介 委員長**

忘年家族会には多数のご参加ありがとうございました!ご家族にも喜んで頂けたでしょうか。ご意見や反省点は次年度に引継ぎ、更に楽しい会にしていきたいと思ひます。

— **プログラム** — 「境港の地域経済を支える港湾の整備」—

国土交通省 中国地方整備局

境港湾・空港整備事務所 所長 鎌倉 崇氏

国の機関で10の地方整備局等がありますが、中国地方を担当している機関・組織が中国地方整備局です。その中で、当事務所は、島根県と鳥取県の港湾と空港の整備を担当しています。



境港にはいくつかの地区があり、最大の岸壁を有するのが外港昭和南地区です。コンテナやバルク貨物、クルーズの受入をしています。外港竹内南地区ではクルーズ船や貨物船の大型化に対応するため5年前から新たなターミナルを整備しており、総事業費は約110億円。管理組合と一緒に整備しており、来年の春に供用予定です。またフェリーが離着岸している昭和北地区や貨物、クルーズの受入をしている中野地区などがあります。

外港中野地区は2016年9月に水深12mの岸壁ができ、その後3基のドルフィンを整備しています。これにより大きな船の受入が可能となっています。外港昭和南地区は境港の中で最大の岸壁を有する地区で、木製品を取り扱うコンテナ船等が利用しています。昭和北地区には代表的な船としてDBSフェリーがあり、週1便の定期運行をしています。今から10年前に初入港し山陰地域と韓国、ロシアを結ぶ拠点として重要な役割を果たしており、去年の12月には累計乗客数が25万人を突破しました。しかし残念ながら日韓関係の悪化の影響で今年の11月末から来年の2月末まで臨時休航が決定されました。

クルーズ船に関しては16万トン級の船が入ってきており年間約50回の寄港があります。来年も計画では45回程度の寄港予定があり、今後たくさんのお客様に入ってきてもらえると思います。

現在の港湾計画は外港竹内南地区の新しい貨客船ターミナルの整備が終わると一段落となるので、現在、境港長期構想検討委員会で今後の検討を行っています。まだ具体的には決まっていないのですが、船舶の大型化に対応した岸壁の整備や、手狭になっている貨物の取扱スペースの確保、昨今の人出不足対策や人流・賑わいの更なる充実等の課題への対応について検討しています。

今回(1月7日) **プログラム**

「年男卓話 その1」/ 臨時総会
子年生会員 3名

次回(1月14日) **プログラム**

「年男卓話 その2」
子年生会員 2名